

(様式3)

事業所名 グループホーム御姫尊

目標達成計画

作成日: 令和5年 5月10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	令和5年度のグループホームの年度目標ができていない。	法人目標とは別にグループホームの年度目標を作る。	4月の合同会議の際外部評価について説明、5月の合同会議で「各人が目標を考え、5月末までにチーフに提出する。」これを取りまとめ年度目標を決める。	1ヶ月
2	20	家族や近所の小学生幼稚園児との交流ができていない。	家族限定の面会が4月23日に再開となった。 今後は、小学生、幼稚園児との交流を行っていく。	4月29日に行われた祢津歌舞伎には、主催者より参加の見合わせ要請があり参加できなかった。 今後の状況を見ながら、まず未就学児のおひさまクラブとの交流から進めたい。	2ヶ月
3	26	チームとして良い介護計画を作れていない。	本人家族の希望などをお聞きし、その人に沿ったプランの作成。	昨年実践者研修を受講しているチーフが中心となりセンター方式により、より実践的なアセスメントを行い、その人らしい介護プランを作る。	6ヶ月
4	35	BCP(事業継続計画)ができていない。	来年度までに事業継続計画を作る。	災害があった際の事業継続計画について検討していく。まず問題点や課題を検討する。 次に対策を話し合う。文書化についてはチーフが作成する。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。
複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成してください。